

平成30年4月12日

## 事故の原因等について

事故調査委員会委員長 小畑 誠

日時、場所 平成29年12月18日（月）午後 7時25分頃 19号館4階

### 事故の概要

還元剤の廃棄処理をドラフトチャンバー内で行っていたところ、処理において発生する水素によるものと思われる爆発が生じた。けが人はなかったが、ドラフトチャンバー、スクラバー、ダクト、実験室の窓ガラスが破損した。爆発による破片は4号館付近まで飛散した。

### 事故原因と対策

現場の検証、および当事者からの事情を聴取し、ドラフトチャンバー内の還元剤の廃棄処理中に発生する水素ガスが排気装置中に滞留し爆発したものであると判断した。本学としては、今回の事故を教訓に同種の事故の再発を防止すべく、実験装置の安全確認、安全教育のさらなる徹底などの対策をとることとした。